

お困りのときは

●次の手順で調べてください。

1 「本体シール」や付属の「DVD」、「取扱説明書」などで確認してください。

▼ わからなかった場合は

2 下記の相談窓口にご連絡ください。

●商品情報やお取り扱いについてのご相談は
 電話番号 **0120-3121-11**
 (受付時間) 9:00~17:30 (月~土) / 9:00~17:00 (日・祝日)

●修理などアフターサービスに関するご相談は
0120-3121-68
 (受付時間) 365日 / 9:00~19:00

残時間表示部にこのような表示が出たら

●残時間表示部にこのような表示が出たら、次の点をもう一度確認してください。

おしらせ表示と内容	考えられる原因	対処方法
0:00 給水できない	●水栓が閉まっています。	●水栓を開いてください。
0:02 排水できない	●排水ホースまたは排水口に糸くずや異物が詰まっています。	●排水ホースや排水口の糸くず、異物を取り除いてください。
0:03 ドアが開いている	●ドアが開いていませんか。	●ドアを閉めてください。
0:04 脱水できない	●洗濯物が片寄っています。	●電源を切らずに一時停止し、洗濯物の片寄りを直してから、スタートボタンを押してください。
0:06 自動運転(最大6時間)で乾燥できない	●乾燥フィルターが目詰まりしています。	●乾燥フィルターをお手入れしてください。
0:08 ドアのロックまたは解除ができない	●ドアがしっかり閉まっていますか。	●ドアの右端を押してから、一時停止ボタンを押してください。
0:16 糸くずフィルターが正しく取り付けられていない	●糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。	●糸くずフィルターを正しく取り付けられたあと、スタートボタンを押して再スタートしてください。
0:17 糸くずフィルターのお手入れ	●「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに表示します。(糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)	●電源を切り、糸くずフィルターをお手入れしてください。
0:20 ドラムが回転しない	●洗濯物を入れ過ぎていませんか。	●洗濯物の量を減らしてください。

●上記の表示以外または上記の対処方法で直らない場合は、取扱説明書の「お困りのときは」をご覧ください。 <P.78、79>

F:88 「FOO」「COO」表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても、何度も同じ表示が出る場合は使用を中止し、修理を上記に記載の相談窓口へ依頼してください。

洗濯や乾燥ができるコース

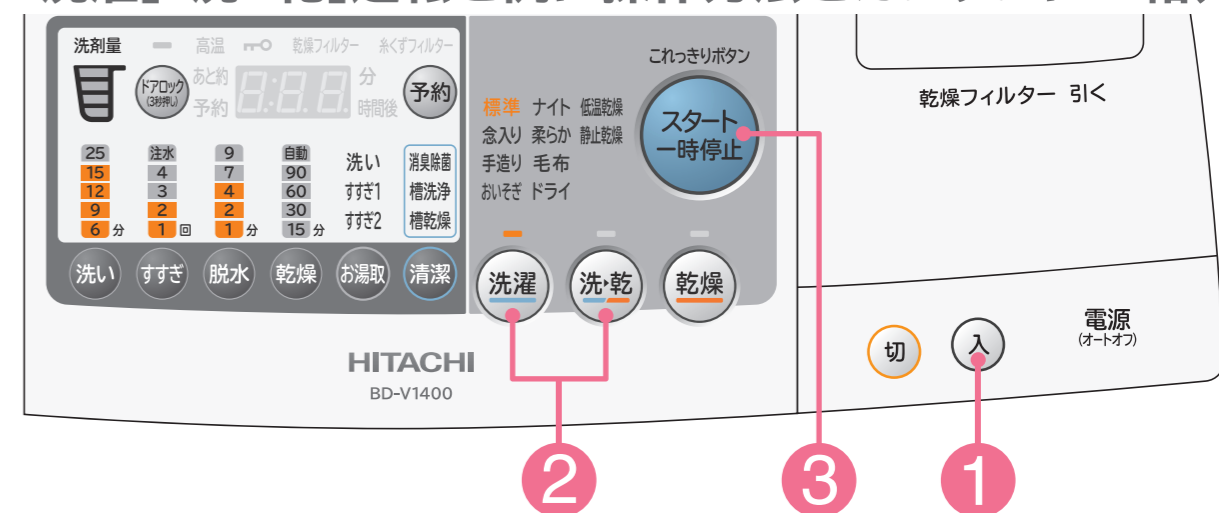
こんな洗濯物に	おすすめコース
普段の洗濯物に ・パジャマ、肌着など 	標準 <P.36、38、40>
汚れが多いときや厚手の洗濯物に ・トレーナー、靴下など 	念入り <P.36、38、40>
自分でコースを造りたいときに ・ワイシャツなど 	手造り <P.56、57>
軽い汚れを短時間で洗濯・乾燥したいときに ・ハンカチ、エプロンなど 	おいそぎ <P.36、38>
静かに運転したいときに ・肌着、パジャマなど 	ナイト <P.38、40>
タオルなどを風合いよく仕上げたいときに ・タオル、バスタオルなど 	柔らか <P.36>
毛布などの洗濯・乾燥に ・アクリル毛布、掛け布団、カーテン、ベッドパッドなど 	毛布 <P.42~45>
手洗いマーク付き衣類を洗濯するときに ・スカート、セーターなど 	ドライ <P.46~49>
熱に弱い洗濯物(化繊の靴下、ランジェリーなど)の乾燥に ・靴下、ランジェリーなど 	低温乾燥 <P.38、40>
ドライマークの付いた衣類や、靴などの乾燥に ・セーター、靴など 	静止乾燥 <P.50>



日立電気洗濯乾燥機 ビッグドラム BD-V1400L/V1400R カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
 (P.00) カッコ内の数字は「取扱説明書」の記載ページです。

「洗濯」「洗▶乾」運転を例に操作方法をカンタンにご紹介します。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる <P.16、18~21>

- 1 ドアを閉め、**入** を押し、電源を入れる
- 2 **洗濯** **洗▶乾** 運転したいいずれかのボタンを押し、**コース** を選ぶ
 ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。
 ■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更するときは <P.57、62、63>
 ※「脱水」の設定は洗濯のみ、「乾燥」の設定は洗▶乾のみ
 ■風呂水を使用するときは <P.29~32>
- 3 **スタート一時停止** を押す
 洗濯物の量を計測し、30秒~2分後に洗剤量(目安)を表示します。
- 4 洗剤量(目安)に従って、**洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤**を入れる <P.24~27>

運転中(点灯時)にドアを開けたいとき

洗濯運転時	乾燥運転時
スタート一時停止 を押す → ドアのロックが解除されます。 ●点灯が消灯したら、ドアが開けられます。	スタート一時停止 を押す → ドラム内部が熱いときは、1~15分の冷却運転後にドアのロックが解除されます。 ●高温と点灯が消灯したら、ドアが開けられます。

上手な洗濯・乾燥のポイント

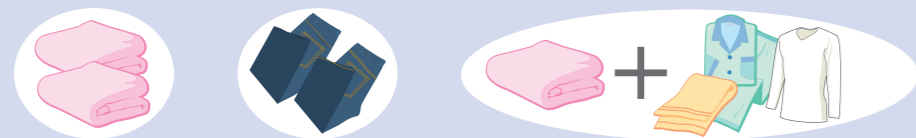
静かに運転するには・・・

- 洗濯物は一つずつ広げ、一方に片寄らないように入れてください。
- 脱水立ち上がり具合の調整をして、低振動モードに設定してください。〈P.68〉
運転時間が長くなります。
- 正しく据え付けてください。〈据付説明書〉
本体ががたついていると、振動の原因になります。
- おやすみ中など静かに乾燥運転したいときは、「ナイト」コースを使ってください。〈P.38、40〉
「ナイト」コースの場合は、運転時間が長くなります。

スムーズに脱水するには・・・

洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。

- タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、一つだけでは洗濯しないでください。
- 厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。



- 洗濯物は詰め込み過ぎないでください。
- 洗濯ネットは、一辺が40cm以上のものは使わないでください。
- 洗濯ネットは、デリケートな洗濯物(ランジェリー、ブラジャー、ストッキングなど)や小物(靴下、ハンカチなど)だけに使用してください。〈P.18、21〉
詰め込み過ぎると、スムーズに脱水できない場合があります。
- 正しく据え付けてください。〈据付説明書〉
本体のがたつきや、付属品の水準器を本体の上に置いて、気泡が円の中にあることを確認してください。
- 脱水立ち上がり具合の調整を、スムーズモードに設定してください。〈P.68〉

洗濯物などのゴワツキが気になったら・・・

少ない水で洗うため、タオルなどはパイルが寝てゴワつく場合があります。

- ソフト仕上剤を使用してください。〈P.25〉
- 「柔らか」コースで洗濯してください。〈P.36〉
脱水運転中に温風を洗濯物に吹き付けゴワツキを抑えます。(運転時間が長くなります)
- 乾いたあとにゴワツキが気になる洗濯物は、乾燥「標準」コースの30分運転を追加してください。〈P.41〉

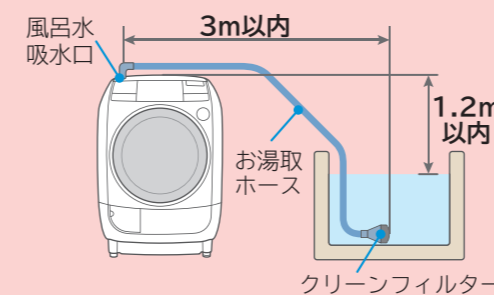
洗濯物の乾きが悪かったら・・・

- 水栓が開いているか確認してください。
- 乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。(乾燥時間をお好みで選ぶこともできます)
- 乾き具合を「強め」に設定してください。〈P.69〉
- 「念入り」コースで運転してください。
- 洗濯物の量を少なめ(4kg以下)にしてください。
- 厚手の洗濯物と、薄手の洗濯物は分けて乾燥してください。
- 乾燥フィルターのお手入れをしてください。

お湯取動作がうまくいかないときは・・・

- お湯取をするときは、下の条件を守ってお使いください。吸水ができなくなります。〈P.29、30〉

お湯取ホースは、風呂水吸水口からクリーンフィルター先端までの距離が、3m以内になるように設置してください。風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは1.2m以内に設置してください。



- 次の確認をしたあと、運転してください。

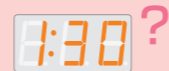
- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 水栓が開いているか | 4 クリーンフィルターにゴミが詰まっているか |
| 2 お湯取ホースがきちんと取り付けられているか | 5 お湯取ホースの途中がづぶれていないか |
| 3 禁止入浴剤が入っていないか 〈P.31〉 | |

そのほかにもこんなことが気になる

- 下記の内容で気になるときは、取扱説明書の「お困りのときは」を確認してください。

残時間表示

残時間表示がおかしい 〈P.91〉



洗剤やソフト仕上剤

洗剤が溶け残っているなど 〈P.92〉



汚れ落ち

汚れが落ちないなど 〈P.93〉



乾燥

シワが多い・乾きが悪いなど 〈P.96、97〉



におい

洗濯物ににおいが付いているなど 〈P.95、96〉



排水口

排水口が詰まるなど 〈P.83〉



黒ずみ

黒ずみが気になる 〈P.93、94〉

黄ばみ

黄ばみが気になる 〈P.94〉

フィルターのお手入れ

糸くずフィルター 〈P.70、71〉

定期的

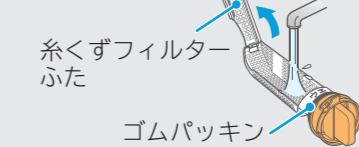
準備 糸くずフィルターを外す前には脱水運転を行い、排水されたことを確認する

- 糸くずフィルターカバーを開け、つまみをゆっくり左に約1回転回し、糸くずフィルターを手前に引きながら外す



糸くずフィルター 水受け
残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。

- 糸くずフィルターふたを開け、水洗いする



ゴムパッキン
ゴムパッキンはこすらずに、糸くずなどの異物だけを取り除いてください。ゴムパッキンについたグリースをふき取ってしまうと、糸くずフィルターが回しにくくなります。

- 糸くずフィルターふたを元に戻し、ゴムパッキンがきちんと取り付けられ、糸くずなどが付着していないことを確認し、取り付ける



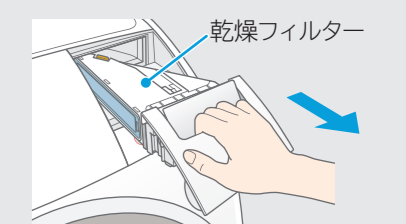
- つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回し、糸くずフィルターカバーを閉じる



乾燥フィルター 〈P.72、73〉

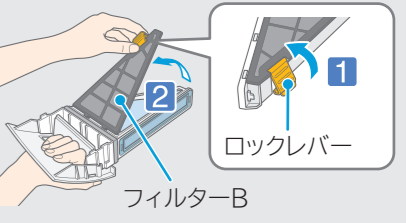
乾燥のたびに

- 乾燥フィルターを手前に引き出して取り外す



- 乾燥フィルターを裏返し、フィルターを持ち上げる

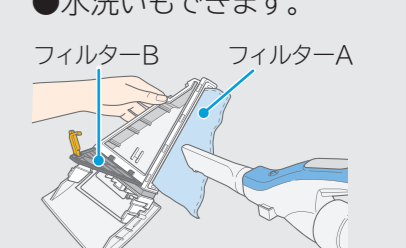
- ロックレバーを外す
- フィルターBを持ち上げる



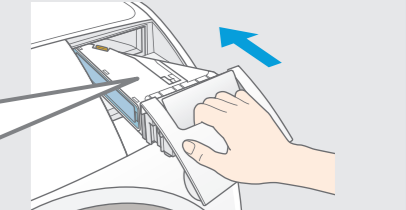
- フィルターAを裏返しにする



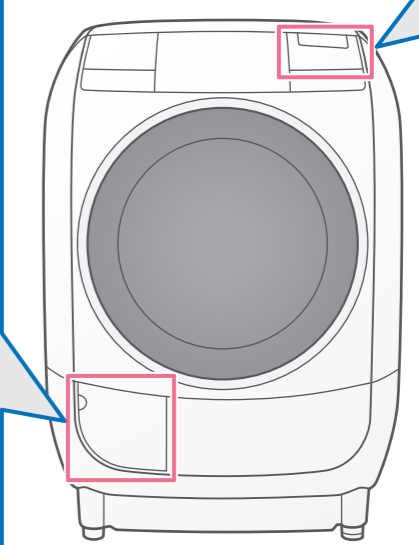
- フィルターA、Bをお手入れする
●水洗いもできます。



- 元通り取り付ける



- 注意**
- 糸くずフィルターを外す前に、ドラム内に水が残っていないことを確認してください。
 - 運転中は糸くずフィルター、乾燥フィルターを外さないでください。



フィルターは消耗品です。破損したときは販売店でお買い求めください。〈P.100〉